東京都立石神井高等学校　令和5年度　教科（理科）科目（生物基礎）　年間授業計画

教　　科：理科　　科目：生物基礎　　単位数：２ 単位
対象学年組：　第 3 学年　A組～G組　選択者
教科担当者：(A～G組選択者：只木)
使用教科書：（高校生物基礎新訂版　実教出版）
使用教材　：（八訂版スクエア最新図説生物neo　第一学習社、五訂版リードα生物基礎　数研出版）

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	基礎問題演習 生物の特徴	・細胞小器官の構造と働きについて理解する。 ・原核生物と真核生物の大きさと構造上の違いを理解する。 ・植物や動物の組織や器官について理解する。	定期考査の成績に，小テストなどの平常点を加え，総合的に評価する。	2
	植生の多様性と分布	・森林の構造について理解する。 ・世界および日本のバイオームについて理解する。		2

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
5月	生態系	・生態系の構造について理解する。 ・生態系における物質の循環について理解する。	定期考査の成績に，小テストなどの平常点を加え，総合的に評価する。	2
	問題演習 生物の特徴	・顕微鏡やミクロメーターの使い方を理解する。		1
	問題演習 遺伝子	・DNAの構造や、塩基の相補性について理解する。 ・遺伝情報からタンパク質を合成する過程を理解する。 ・DNAについての計算問題の解法を知る。		3

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
6月	問題演習 生物の体内環境の維持	・体液の成り立ちとはたらき，肝臓・腎臓の構造と機能について理解する。 ・自律神経系および内分泌系による恒常性の維持について理解する。 ・生体防御や免疫のしくみについて理解する。	定期考査の成績に，小テストなどの平常点を加え，総合的に評価する。	6

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
7月	☆問題演習 これまでの復習	・これまでの学習を復習し、理解を深める。	定期考査の成績に，小テストなどの平常点を加え，総合的に評価する。	2
	定期考査			1

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
8月				

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
9月	問題演習（応用） 思考問題・実験問題	・思考問題や実験問題を解き、解法のポイントを解説する。	定期考査の成績に，小テストなどの平常点を加え，総合的に評価する。	6

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
10月	問題演習（応用） 思考問題・実験問題	・思考問題や実験問題を解き、解法のポイントを解説する。	定期考査の成績に，小テストなどの平常点を加え，総合的に評価する。	4

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
11月	共通テスト対策演習	・大学入試共通テストに対応できる学力を身につけさせるために，①大問ごとに制限時間内で解答→②採点→③復習およびポイント解説を繰り返し行う。	定期考査の成績に，小テストなどの平常点を加え，総合的に評価する。	8

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
12月	共通テスト対策演習	・大学入試共通テストに対応できる学力を身につけさせるために，①大問ごとに制限時間内で解答→②採点→③復習およびポイント解説を繰り返し行う。	定期考査の成績に，小テストなどの平常点を加え，総合的に評価する。	2

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
1月	なし			

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
2月	なし			

	指導内容	科目○○○　具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
3月	なし			